

# 1月

## 静かにたたずむ樹木の姿



ソシンロウバイ



スノードロップ



クリスマスローズ

❖年の初めに咲く花は、ソシンロウバイとスノードロップとクリスマスローズ。ほとんどの植物はまだまだ眠っています。こんな時は樹林の中へ行ってみましょう。同じ科の樹木でもいろんな樹皮や樹形を見ることができます。

### 【ブナ科】



ブナ：樹皮は白っぽくてなめらか。地衣類が着生していることが多い。



イヌブナ：樹皮はブナより黒っぽい。太平洋側の乾燥した場所に多い。



クヌギ：樹皮は厚く、不規則に割れます。雑木林の代表種。



コナラ：樹皮はクヌギよりも荒く割れます。雑木林の代表種。

### 【ツバキ科】



ナツツバキ：樹皮は薄く大きくはがれます。山地の林内で見られます。



ヒメシャラ：樹皮は薄く小さくはがれます。山地の林内で見られます。

### 【カバノキ科】



シラカバ：白い樹皮が薄く横にはがれます。崩壊地などで一斉林をつくります。



ヤエガワカンバ：太い溝が大きくねじれます。雑木林で良く見られます。



2月7日



6月27日

❖池ではヒメガマがひと月以上かけて種を飛ばします。黄色い花粉をつけた花の姿を、前年の初夏にもどって見てみましょう。伝記では、本種の仲間のガマの花粉をいなばの白うさがやけどにつけたとされています。